



「母を対象としたお子さんとの情緒応答性介入効果研究」 のご案内

クリニックおぐらでは、外来診療・親子デイケアの充実を図ることなど、より有益な治療を提供して今後の親子サポートを拡充していくため、お子さんと保護者の方と関わりについての研究を行なっています。この度、就学前のお子さんと保護者の方が遊び場面を観察させていただきフィードバックをすることで、親子の関わりがより良いものになるための研究を実施いたしますので、ご案内いたします。

【概要および手順】

大まかな流れとしては、お子さんとの遊びの場面の観察撮影をさせていただき、そのご一緒にビデオを観ながら心理士がフィードバック面接を致します。これをもう一回繰り返したあと、遊びの場面を観察撮影させたいただき終了です。

観察撮影の前後でお子さんへのかかわり方（「情緒応答性」）についてのポイントをお伝えする機会を設けます。また質問紙への回答へのご協力もお願いいたします。

☆ 遊びの観察：お子さんと保護者の方には、おもちゃの置かれたクリニックのお部屋で 20 分ほど一緒に遊んでいただきます。遊びの様子はお部屋に設置されたカメラでビデオ撮影し、お子さんへの負担が大きくならないように配慮いたします。

☆ フィードバック：ビデオ撮影後、撮影した映像を観ながら、お子さんの特徴や個性についてご一緒に考えていきます。お子さんに応じたかかわり方についても考えていきます（50 分）。

☆ 診察：フィードバックの後には主治医による通常の診察を受けていただき、研究参加による心身の負担が生じていないかを確認し、研究の継続の判断を致します。

これでもう一度くりかえし、最後に遊びの観察を行なつて終了となります。
また、遊びの観察の際にはアンケートへの記入をお願いいたします。ビデオ撮影とフィードバックに費用はかかるません。また参加の撤回はいつでも可能ですが、不利益もございません。
ご自宅でお子さんと保護者の方の遊びの場面をビデオに撮つていただいて、それをもとにフィードバックすることも可能ですので、ご希望の方はご相談ください。

より詳しい内容のご説明や、研究についてのご質問は担当の臨床心理士・公認心理師の
妻（かん）が別途お時間を取つて承ります。ご検討のほどよろしくお願ひします。
またこのご案内文は当院ホームページにも掲示されています。

2022年 8月

